股票代碼：5498

凱崴電子股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國108及107年第1季

地址：桃園市桃園區興邦路32號

電話：(03)366-0667

§目　　錄§

項　　目	頁　　次	財務報告附註編號
一、封　　面	1	-
二、目　　錄	2	-
三、會計師核閱報告	3	-
四、合併資產負債表	4	-
五、合併綜合損益表	5～6	-
六、合併權益變動表	7	-
七、合併現金流量表	8～9	-
八、合併財務報表附註		
(一) 公司沿革	10	一
(二) 通過合併財務報告之日期及程序	10	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	10～12	三
(四) 重大會計政策之彙總說明	13～14	四
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	14	五
(六) 重要會計項目之說明	14～32	六～二二
(七) 關係人交易	40～42	二五
(八) 質押之資產	42	二六
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	-	-
(十) 重大之災害損失	-	-
(十一) 重大之期後事項	43	二七
(十二) 其　　他	32～40、43	二三～二四、二八
(十三) 附註揭露事項		
1. 重大交易事項相關資訊	43～44	二九
2. 轉投資事業相關資訊	43～44	二九
3. 大陸投資資訊	44	二九
4. 母子公司間業務關係及重要交易往來情形	44	二九
(十四) 部門資訊	44～45	三十

Deloitte.

勤業眾信

勤業眾信聯合會計師事務所
11073 台北市信義區松仁路100號20樓

Deloitte & Touche
20F, Taipei Nan Shan Plaza
No. 100, Songren Rd.,
Xinyi Dist., Taipei 11073, Taiwan

Tel :+886 (2) 2725-9988
Fax:+886 (2) 4051-6888
www.deloitte.com.tw

會計師核閱報告

凱崴電子股份有限公司　公鑒：

前　　言

凱崴電子股份有限公司及其子公司（凱崴集團）民國 108 年及 107 年 3 月 31 日之合併資產負債表，暨民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之合併綜合損益表、合併權益變動表、合併現金流量表，以及合併財務報表附註（包括重大會計政策彙總），業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範　　圍

本會計師係依照審計準則公報第六十五號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢（主要向負責財務與會計事務之人員查詢）、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結　　論

依本會計師核閱結果，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達凱崴電子股份有限公司及其子公司（凱崴集團）民國 108 年及 107 年 3 月 31 日之合併財務狀況，暨民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之合併財務績效及合併現金流量之情事。

勤業眾信聯合會計師事務所
會計師　林旺生　林旺生

會計師　陳盈州　陳盈州

金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第 1060023872 號

金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第 1050024633 號

中華民國 108 年 5 月 9 日

凱崴電子股份有限公司及子公司

合併財產負債表

民國 108 年 3 月 31 日暨民國 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	108年3月31日（經核閱）金額	%	107年12月31日（經查核）金額	%	107年3月31日（經核閱）金額	%
	流動資產						
1100	現金及約當現金（附註六）	$ 173,017	6	$ 181,739	6	$ 204,046	7
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動（附註七及二六）	18,587	1	35,348	1	126,721	4
1120	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動（附註八及二六）	253,799	8	193,979	7	267,624	9
1150	應收票據（附註九）	123,434	4	103,781	3	76,680	3
1170	應收帳款（附註九）	542,691	17	561,247	19	535,239	17
1180	應收帳款－關係人（附註二五）	126	-	103	-	674	-
1200	其他應收款	22,216	1	19,798	1	39,149	1
130X	存貨（附註十）	480,677	15	462,426	16	466,659	15
1412	預付租賃款（附註三及十六）	-	-	1,324	-	1,369	-
1470	其他流動資產	47,601	1	37,903	1	41,548	1
11XX	流動資產總計	1,662,148	53	1,597,648	54	1,759,709	57
	非流動資產						
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動（附註八）	29,192	1	25,612	1	45,597	1
1550	採用權益法之投資（附註十二）	8,489	-	8,108	-	7,259	-
1600	不動產、廠房及設備（附註十三及二六）	1,018,372	33	980,067	33	918,890	30
1755	使用權資產（附註三、四、十四及二五）	87,569	3	-	-	-	-
1805	商譽	7,554	-	7,386	-	7,639	-
1821	其他無形資產（附註十五）	34,182	1	35,023	1	37,544	1
1840	遞延所得稅資產（附註四）	73,278	3	73,845	2	78,454	3
1920	存出保證金	2,107	-	2,062	-	2,209	-
1915	預付款項－非流動（附註十三）	185,446	6	170,521	6	152,865	5
1985	長期預付租賃款（附註三及十六）	-	-	74,821	3	78,410	3
1990	其他非流動資產	7,723	-	8,400	-	10,094	-
15XX	非流動資產總計	1,453,912	47	1,385,845	46	1,338,961	43
1XXX	資產總計	$ 3,116,060	100	$ 2,983,493	100	$ 3,098,670	100
代碼	負債及權益						
	流動負債						
2100	短期借款（附註十七）	$ 612,136	20	$ 556,350	19	$ 647,406	21
2110	應付短期票券（附註十七）	34,975	1	34,945	1	54,945	2
2150	應付票據及帳款	109,096	3	111,311	4	104,847	3
2180	應付帳款－關係人（附註二五）	78,951	3	99,918	3	77,777	3
2219	其他應付款	85,231	3	84,106	3	68,317	2
2220	其他應付款項－關係人（附註二五）	-	-	538	-	-	-
2230	本期所得稅負債（附註四）	3,807	-	2,649	-	6,395	-
2280	租賃負債－流動（附註三、四、十四及二五）	6,129	-	-	-	-	-
2320	一年內到期之長期借款（附註十七）	44,000	1	44,000	1	44,000	1
2399	其他流動負債	3,207	-	1,929	-	1,704	-
21XX	流動負債總計	977,532	31	935,746	31	1,005,391	32
	非流動負債						
2540	長期借款（附註十七）	199,000	6	210,000	7	133,000	4
2570	遞延所得稅負債（附註四）	57,620	2	53,403	2	50,598	2
2580	租賃負債－非流動（附註三、四、十四及二五）	5,014	-	-	-	-	-
2630	預收款項	139,272	5	136,175	5	112,128	4
2670	其他非流動負債	4,878	-	4,490	-	2,213	-
25XX	非流動負債總計	405,784	13	404,068	14	297,939	10
2XXX	負債總計	1,383,316	44	1,339,814	45	1,303,330	42
	歸屬於本公司業主之權益						
3100	股本	1,647,028	53	1,647,028	55	1,618,959	52
3200	資本公積	405	-	405	-	-	-
3300	保留盈餘	177,091	6	179,907	6	186,543	6
3400	其他權益	(120,821)	(4)	(211,983)	(7)	(39,241)	(1)
31XX	本公司業主權益總計	1,703,703	55	1,615,357	54	1,766,261	57
36XX	非控制權益	29,041	1	28,322	1	29,079	1
3XXX	權益總計	1,732,744	56	1,643,679	55	1,795,340	58
	負債與權益總計	$ 3,116,060	100	$ 2,983,493	100	$ 3,098,670	100

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：周邦基　　經理人：陳柏穎　　會計主管：游章渭

凱崴電子股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元，惟每股盈餘（虧損）為元

代碼		108年1月1日至3月31日 金額	%	107年1月1日至3月31日 金額	%
4000	營業收入（附註二五）	$ 278,324	100	$ 291,331	100
5000	營業成本（附註十及二十）	249,759	90	255,490	88
5900	營業毛利	28,565	10	35,841	12
	營業費用（附註十八、二十及二五）				
6100	推銷費用	12,169	5	13,042	4
6200	管理費用	14,408	5	13,888	5
6300	研究費用	3,225	1	3,397	1
6000	營業費用合計	29,802	11	30,327	10
6900	營業淨利（損）	(1,237)	(1)	5,514	2
	營業外收入及支出				
7010	其他收入（附註二十）	600	-	448	-
7020	其他利益及損失（附註二十）	4,988	2	5,777	2
7050	財務成本（附註二十）	(4,332)	(1)	(4,709)	(1)
7060	採用權益法認列之關聯企業利益之份額	381	-	326	-
7000	營業外收入及支出合計	1,637	1	1,842	1
7900	稅前淨利	400	-	7,356	3
7950	所得稅費用（附註四及二一）	2,497	1	1,701	1
8200	本期淨利（損）	(2,097)	(1)	5,655	2

（接次頁）

（承前頁）

代碼		108年1月1日至3月31日 金額	%	107年1月1日至3月31日 金額	%
	其他綜合損益				
8310	不重分類至損益之項目				
8316	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益（附註十九）	$ 63,400	23	($ 19,669)	(7)
8360	後續可能重分類至損益之項目				
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額（附註十九）	31,135	11	21,964	8
8399	與可能重分類之項目相關之所得稅（附註四、十九及二一）	(3,373)	(1)	(2,263)	(1)
8300	本期其他綜合損益	91,162	33	32	-
8500	本期綜合損益總額	$ 89,065	32	$ 5,687	2
	淨利（損）歸屬於：				
8610	本公司業主	($ 2,816)	(1)	$ 4,529	2
8620	非控制權益	719	-	1,126	-
8600		($ 2,097)	(1)	$ 5,655	2
	綜合損益總額歸屬於：				
8710	本公司業主	$ 88,346	32	$ 4,561	2
8720	非控制權益	719	-	1,126	-
8700		$ 89,065	32	$ 5,687	2
	每股盈餘(虧損)(附註二二)				
9750	基本	($ 0.02)		$ 0.03	
9850	稀釋	($ 0.02)		$ 0.03	

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：周邦基　經理人：陳柏穎　會計主管：游章渭

凱崴電子股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代碼		歸屬於本公司業主之權益（附註十九）												
								其他權益						
		股本	資本公積 發行股票溢價	保留盈餘 法定盈餘公積	保留盈餘 特別盈餘公積	保留盈餘 未分配盈餘	保留盈餘 合計	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益	備供出售金融資產未實現損益	合計	總計	非控制權益	權益總額
A1	107 年 1 月 1 日餘額	$ 1,618,959	$ -	$ -	$ 158,644	$ 33,432	$ 192,076	($ 58,918)	$ -	$ 9,705	($ 49,213)	$ 1,761,822	$ 27,953	$ 1,789,775
A3	追溯適用及追溯重編之影響數	-	-	-	-	(8,584)	(8,584)	-	18,167	(9,705)	8,462	(122)	-	(122)
A5	107 年 1 月 1 日重編後餘額	1,618,959	-	-	158,644	24,848	183,492	(58,918)	18,167	-	(40,751)	1,761,700	27,953	1,789,653
D1	107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日淨利	-	-	-	-	4,529	4,529	-	-	-	-	4,529	1,126	5,655
D3	107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	-	19,701	(19,669)	-	32	32	-	32
D5	107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日綜合損益總額	-	-	-	-	4,529	4,529	19,701	(19,669)	-	32	4,561	1,126	5,687
Q1	處分透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具	-	-	-	-	(1,478)	(1,478)	-	1,478	-	1,478	-	-	-
Z1	107 年 3 月 31 日餘額	$ 1,618,959	$ -	$ -	$ 158,644	$ 27,899	$ 186,543	($ 39,217)	($ 24)	$ -	($ 39,241)	$ 1,766,261	$ 29,079	$ 1,795,340
A1	108 年 1 月 1 日餘額	$ 1,647,028	$ 405	$ 3,343	$ 158,644	$ 17,920	$ 179,907	($ 78,953)	($ 133,030)	$ -	($ 211,983)	$ 1,615,357	$ 28,322	$ 1,643,679
D1	108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日淨利（損）	-	-	-	-	(2,816)	(2,816)	-	-	-	-	(2,816)	719	(2,097)
D3	108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日稅後其他綜合損益	-	-	-	-	-	-	27,762	63,400	-	91,162	91,162	-	91,162
D5	108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日綜合損益總額	-	-	-	-	(2,816)	(2,816)	27,762	63,400	-	91,162	88,346	719	89,065
Z1	108 年 3 月 31 日餘額	$ 1,647,028	$ 405	$ 3,343	$ 158,644	$ 15,104	$ 177,091	($ 51,191)	($ 69,630)	$ -	($ 120,821)	$ 1,703,703	$ 29,041	$ 1,732,744

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：周邦基　　經理人：陳柏穎　　會計主管：游章渭

凱崴電子股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

代　碼		108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
	營業活動之現金流量		
A10000	稅前淨利	$ 400	$ 7,356
A20010	收益費損項目		
A20300	預期信用減損損失（迴轉利益）	(1,943)	2,438
A20100	折舊費用	23,237	16,490
A20200	攤銷費用	1,325	2,174
A20900	財務成本	4,332	4,709
A22300	採用權益法認列之關聯企業利益之份額	(381)	(326)
A21200	利息收入	(582)	(343)
A21300	股利收入	-	(87)
A22500	處分不動產、廠房及設備損益	(278)	142
A20400	透過損益按公允價值衡量金融資產評價利益	(21,968)	(5,147)
A23100	處分投資損益	18,166	(3,475)
A24100	未實現外幣兌換損益	(382)	1,925
A30000	營業資產及負債淨變動數		
A31130	應收票據	(17,951)	(30,110)
A31150	應收帳款	27,920	12,848
A31160	應收帳款－關係人	(18)	(203)
A31180	其他應收款	(1,920)	(2,110)
A31200	存　　貨	(11,434)	(2,080)
A31240	其他流動資產	(9,078)	(9,133)
A32130	應付票據及帳款	(3,939)	(14,074)
A32160	應付帳款－關係人	(20,967)	2,511
A32180	其他應付款項	(13,309)	(12,310)
A32190	其他應付款－關係人	(750)	(408)
A32230	其他流動負債	1,278	(1,295)
A32240	其他非流動負債	388	324
A33000	營運產生之現金	(27,854)	(30,184)
A33100	收取之利息	582	343

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
A33300	支付之利息	($ 4,359)	($ 5,208)
A33200	收取之股利	-	87
AAAA	營業活動之淨現金流出	(31,631)	(34,962)
	投資活動之現金流量		
B00010	取得透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	-	(6,244)
B00020	處分透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	-	431
B00200	處分透過損益按公允價值衡量之金融資產	20,563	50,576
B02000	預付款項增加	(22,972)	(37,578)
B02700	購置不動產、廠房及設備	(20,315)	(7,193)
B02800	處分不動產、廠房及設備	432	-
B02900	預收款項增加	-	92,256
B03800	存出保證金減少（增加）	(41)	423
B07100	其他非流動資產減少（增加）	205	(570)
BBBB	投資活動之淨現金流（出）入	(22,128)	92,101
	籌資活動之現金流量		
C00100	短期借款增加	55,907	56,162
C00600	應付短期票券增加（減少）	30	(14)
C01700	償還長期借款	(11,000)	(11,000)
C04020	租賃本金償還	(1,196)	-
CCCC	籌資活動之淨現金流入	43,741	45,148
DDDD	匯率變動對現金及約當現金之影響	1,296	1,024
EEEE	本期現金及約當現金淨增加（減少）	(8,722)	103,311
E00100	期初現金及約當現金餘額	181,739	100,735
E00200	期末現金及約當現金餘額	$ 173,017	$ 204,046

後附之附註係本合併財務報告之一部分。

董事長：周邦基　　經理人：陳柏穎　　會計主管：游章渭

凱崴電子股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

（除另註明外，金額以新台幣仟元為單位）

一、公司沿革

凱崴電子股份有限公司（以下稱「本公司」）於 86 年 2 月 27 日奉准設立登記，主要經營電鍍液、乾膜、鑽頭及銅箔基板等印刷電路板原材料之設計、製造、加工及經銷業務。本公司發行之普通股股票自 90 年 3 月 29 日起於財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心掛牌交易。

本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告於 108 年 5 月 9 日經董事會通過。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 首次適用修正後之證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）認可並發布生效之國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC）（以下稱「IFRSs」）

除下列說明外，適用修正後之證券發行人財務報告編製準則及金管會認可並發布生效之 IFRSs 將不致造成合併公司會計政策之重大變動：

IFRS 16「租賃」

IFRS 16 規範租賃協議之辨認與出租人及承租人會計處理，該準則取代 IAS 17「租賃」及 IFRIC 4「決定一項安排是否包含租賃」等相關解釋。相關會計政策請參閱附註四。

租賃定義

合併公司選擇僅就 108 年 1 月 1 日以後簽訂（或變動）之合約依 IFRS 16 評估是否係屬（或包含）租賃，先前已依 IAS 17 及 IFRIC 4 辨認為租賃之合約不予重新評估並依 IFRS 16 之過渡規定處理。

合併公司為承租人

除低價值標的資產租賃及短期租賃選擇按直線基礎認列費用外，其他租賃係於合併資產負債表認列使用權資產及租賃負債。合併綜合損益表係分別表達使用權資產之折舊費用及租賃負債按有效利息法所產生之利息費用。於合併現金流量表中，償付租賃負債之本金金額表達為籌資活動，支付利息部分則列為營業活動。適用 IFRS 16 前，分類為營業租賃之合約係按直線基礎認列費用，為取得中華人民共和國土地使用權預付之租賃給付係認列於預付租賃款。營業租賃現金流量於合併現金流量表係表達於營業活動。

合併公司選擇將追溯適用 IFRS 16 之累積影響數調整於 108 年 1 月 1 日保留盈餘，不重編比較資訊。

先前依 IAS 17 以營業租賃處理之協議，於 108 年 1 月 1 日租賃負債之衡量係以剩餘租賃給付按該日承租人之增額借款利率折現，全部使用權資產將以該日之租賃負債金額並調整先前已認列之預付或應付租賃給付金額衡量。所認列之使用權資產均適用 IAS 36 評估減損。

合併公司亦適用下列權宜作法：

1. 對具有合理類似特性之租賃組合使用單一折現率衡量租賃負債。
2. 租賃期間於 108 年 12 月 31 日以前結束之租賃依短期租賃處理。
3. 不將原始直接成本計入 108 年 1 月 1 日之使用權資產衡量中。
4. 進行租賃負債之衡量時，對諸如租賃期間之決定使用後見之明。

合併公司於 108 年 1 月 1 日認列租賃負債所適用之增額借款利率加權平均數為 1.89%～2.26%，該租賃負債金額與 107 年 12 月 31 日不可取消營業租賃之未來最低租賃給付總額之差異說明如下：

107 年 12 月 31 日不可取消營業租賃之未來最低租賃給付總額	$ 13,146
減：適用豁免之短期租賃	(215)
減：適用豁免之低價值資產租賃	(378)
108 年 1 月 1 日未折現總額	12,553
按 108 年 1 月 1 日增額借款利率之折現金額	(386)
108 年 1 月 1 日租賃負債餘額	$ 12,167

合併公司為出租人

於過渡時對出租人之租賃不作任何調整，且自 108 年 1 月 1 日起始適用 IFRS 16。

首次適用 IFRS 16 對 108 年 1 月 1 日各資產、負債及權益項目調整如下：

	108年1月1日重編前金額	首次適用之調整	108年1月1日重編後金額
預付租賃款－流動	$ 1,324	($ 1,324)	$ -
預付租賃款－非流動	74,821	(74,821)	-
使用權資產	-	87,543	87,543
資產影響	$ 76,145	$ 11,398	$ 87,543
租賃負債－流動	$ -	$ 6,394	$ 6,394
應付租賃款－流動	769	(769)	-
租賃負債－非流動	-	5,773	5,773
負債影響	$ 769	$ 11,398	$ 12,167
權益影響	$ -	$ -	$ -

(二) IASB 已發布但尚未經金管會認可並發布生效之 IFRSs

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB發布之生效日(註1)
IFRS 3 之修正「業務之定義」	2020 年 1 月 1 日（註 2）
IFRS 10 及 IAS 28 之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	未定
IFRS 17「保險合約」	2021 年 1 月 1 日
IAS 1 及 IAS 8 之修正「重大性之定義」	2020 年 1 月 1 日（註 3）

註 1： 除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度期間生效。

截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估其他準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

(一) 遵循聲明

本合併財務報告係依照證券發行人財務報告編製準則及經金管會認可並發布生效之 IAS 34「期中財務報導」編製。本合併財務報告並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRSs 揭露資訊。

(二) 編製基礎

除按公允價值衡量之金融工具及按確定福利義務現值減除計畫資產公允價值認列之淨確定福利負債外，本財務報告係依歷史成本基礎編製。

公允價值衡量依照相關輸入值之可觀察程度及重要性分為第 1 等級至第 3 等級：

1. 第 1 等級輸入值：係指於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價（未經調整）。
2. 第 2 等級輸入值：係指除第 1 等級之報價外，資產或負債直接（亦即價格）或間接（亦即由價格推導而得）之可觀察輸入值。
3. 第 3 等級輸入值：係指資產或負債之不可觀察之輸入值。

(三) 合併基礎

子公司明細、持股比例及營業項目，參閱附註十一及附表四。

(四) 其他重大會計政策

除下列說明外，請參閱 107 年度合併財務報告之重大會計政策彙總說明。

租　　賃

108 年

本公司於合約成立日評估合約是否係屬（或包含）租賃。

本公司為承租人

除適用認列豁免之低價值標的資產租賃及短期租賃之租賃給付係按直線基礎於租賃期間內認列為費用，其他租賃皆於租賃開始日認列使用權資產及租賃負債。

使用權資產原始按成本（包含租賃負債之原始衡量金額、原始直接成本及復原標的資產之估計成本）衡量，後續按成本減除累計折舊及累計減損損失後之金額衡量，並調整租賃負債之再衡量數。

使用權資產採直線基礎自租賃開始日起至耐用年限屆滿時或租賃期間屆滿時兩者之較早者提列折舊。

租賃負債原始按租賃給付包含固定給付之現值衡量。若租賃隱含利率容易確定，租賃給付使用該利率折現。若該利率並非容易確定，則使用承租人增額借款利率。

後續，租賃負債採有效利息法按攤銷後成本基礎衡量，且利息費用係於租賃期間分攤。若租賃期間、殘值保證下預期支付金額或用於決定租賃給付之指數或費率變動導致未來租賃給付有變動，本公司再衡量租賃負債，並相對調整使用權資產，惟若使用權資產之帳面金額已減至零，則剩餘之再衡量金額認列於損益中。租賃負債係單獨表達於合併資產負債表。

107 年

當租賃條款係移轉附屬於資產所有權之幾乎所有風險與報酬時，則將其分類為融資租賃。所有其他租賃則分類為營業租賃。

合併公司為承租人

營業租賃給付係按直線基礎於租賃期間內認列為費用。

營業租賃所取得之租賃誘因係認列為負債。誘因利益總額按直線基礎認列為租金費用之減項。

租賃協議之或有租金於發生當期認列為費用。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

請參閱 107 年度合併財務報告之重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源。

六、現金及約當現金

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
庫存現金	$ 2,388	$ 2,425	$ 3,589
銀行支票及活期存款	101,148	108,604	103,257
約當現金	69,481	70,710	97,200
	$ 173,017	$ 181,739	$ 204,046

七、透過損益按公允價值衡量之金融資產

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
金融資產－流動			
持有供交易			
非衍生金融資產			
國內上市櫃股票	18,587	28,050	68,276
國外上市櫃股票	-	5,298	56,445
基金受益憑證	-	2,000	2,000
	$ 18,587	$ 35,348	$ 126,721

透過損益按公允價值衡量之權益工具投資質押之資訊，參閱附註二六。

八、透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

權益工具投資

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
流　動			
國內上櫃及興櫃股票	$ 253,799	$ 193,979	$ 267,624
非 流 動			
國內未上市（櫃）及興櫃股票	$ 11,688	$ 9,750	$ 18,369
國外未上市（櫃）及興櫃股票	17,504	15,862	27,228
	$ 29,192	$ 25,612	$ 45,597

合併公司依中長期策略目的投資權益工具，並預期透過長期投資獲利。合併公司管理階層認為若將該等投資之短期公允價值波動列入損益，與前述長期投資規劃並不一致，因此選擇指定該等投資為透過其他綜合損益按公允價值衡量。

於 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日，合併公司調整投資部位以分散風險，按公允價值 431 仟元出售部分權益工具投資，相關其他權益－透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損失 1,478 仟元則轉入保留盈餘。

透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資質押之資訊，參閱附註二六。

九、應收票據及應收帳款

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
應收票據			
因營業而發生	$ 123,434	$ 103,781	$ 76,680
減：備抵損失	-	-	-
	$ 123,434	$ 103,781	$ 76,680
應收帳款			
因營業而發生	$ 564,961	$ 584,992	$ 558,378
減：備抵損失	(22,270)	(23,745)	(23,139)
	$ 542,691	$ 561,247	$ 535,239

為減輕信用風險，合併公司管理階層指派業務人員追蹤逾收繳期限之款項，以確保逾期應收款項之回收已採取適當行動。此外，合併公司於資產負債表日會逐一複核應收款項之可回收金額以確保無法回收之應收款項已提列適當備抵損失。據此，合併公司管理階層認為合併公司之信用風險已顯著減少。

合併公司對商品銷售之平均授信期間為 120 天～180 天，對應收帳款不予計息。

合併公司採用 IFRS 9 之簡化作法按存續期間預期信用損失認列應收帳款之備抵損失。存續期間預期信用損失係使用準備矩陣計算，準備矩陣係參考不同客戶群各帳齡區間之歷史平均回收率及客戶過去違約紀錄與現時財務狀況，以可能損失率認列一定比例之備抵損失。

若有證據顯示交易對方面臨嚴重財務困難且合併公司無法合理預期可回收金額，合併公司直接沖銷相關應收帳款，惟仍會持續追索活動，因追索回收之金額則認列於損益。

合併公司依準備矩陣衡量應收帳款之備抵損失如下：

108 年 3 月 31 日

(一) 鑽頭事業部門

	0～90 天	91～180 天	181～270 天	271～360 天	超過 360 天	個別評估減損損失	合計
預期信用損失率	-%~5.60%	-%~12.64%	-%~30.07%	-%~38.61%	-%~100%		
總帳面金額	$213,366	$133,758	$ 30,973	$ 14,566	$ 23,012	$ 2,677	$418,352
備抵損失(存續期間預期信用損失)	(2,576)	(1,395)	(742)	(4,250)	(7,249)	(2,315)	(18,527)
攤銷後成本	$210,790	$132,363	$ 30,231	$ 10,316	$ 15,763	$ 362	$399,825

(二) 鑽孔事業部門

	0～90 天	91～180 天	181～270 天	271～360 天	超過 360 天	個別評估減損損失	合計
預期信用損失率	-%	-%	-%	-%	100%		
總帳面金額	$ 16,954	$ 16,076	$ 754	$ -	$ -	$ 16,893	$ 50,677
備抵損失(存續期間預期信用損失)	-	-	-	-	-	(3,743)	(3,743)
攤銷後成本	$ 16,954	$ 16,076	$ 754	$ -	$ -	$ 13,150	$ 46,934

(三) 銅箔基板事業部門

	0～90 天	91～180 天	181～270 天	271～360 天	超過 360 天	個別評估減損損失	合計
預期信用損失率	-%	-%	-%	-%	100%		
總帳面金額	$ 95,932	$ -	$ -	$ -	$ -	$ -	$ 95,932
備抵損失(存續期間預期信用損失)	-	-	-	-	-	-	-
攤銷後成本	$ 95,932	$ -	$ -	$ -	$ -	$ -	$ 95,932

107 年 12 月 31 日

(一) 鑽頭事業部門

	0～90 天	91～180 天	181～270 天	271～360 天	超過 360 天	個別評估減損損失	合計
預期信用損失率	-%~7.08%	-%~12.56%	-%~30.04%	-%~38.50%	-%~100%		
總帳面金額	$238,910	$128,102	$ 32,362	$ 10,080	$ 22,831	$ 2,844	$435,129
備抵損失(存續期間預期信用損失)	(3,758)	(1,296)	(3,576)	(2,527)	(5,462)	(2,437)	(19,056)
攤銷後成本	$235,152	$126,806	$ 28,786	$ 7,553	$ 17,369	$ 407	$416,073

(二) 鑽孔事業部門

	0～90 天	91～180 天	181～270 天	271～360 天	超過 360 天	個別評估減損損失	合計
預期信用損失率	-%	-%	-%	-%	100%		
總帳面金額	$ 23,600	$ 3,538	$ 85	$ -	$ -	$ 18,755	$ 45,978
備抵損失(存續期間預期信用損失)	-	-	-	-	-	(4,689)	(4,689)
攤銷後成本	$ 23,600	$ 3,538	$ 85	$ -	$ -	$ 14,066	$ 41,289

(三) 銅箔基板事業部門

	0～90 天	91～180 天	181～270 天	271～360 天	超過 360 天	個別評估減損損失	合計
預期信用損失率	-%	-%	-%	-%	100%		
總帳面金額	$103,885	$ -	$ -	$ -	$ -	$ -	$103,885
備抵損失(存續期間預期信用損失)	-	-	-	-	-	-	-
攤銷後成本	$103,885	$ -	$ -	$ -	$ -	$ -	$103,885

107 年 3 月 31 日

(一) 鑽頭事業部門

	0～90 天	91～180 天	181～270 天	271～360 天	超過 360 天	個別評估減損損失	合計
預期信用損失率	-%~0.74%	-%~2.40%	-%~18.00%	-%~26.80%	-%~100%		
總帳面金額	$231,597	$119,203	$ 23,989	$ 28,809	$ 32,291	$ -	$435,889
備抵損失(存續期間預期信用損失)	(2,215)	(2,250)	(2,726)	(4,621)	(11,327)	-	(23,139)
攤銷後成本	$229,382	$116,953	$ 21,263	$ 24,188	$ 20,964	$ -	$412,750

(二) 鑽孔事業部門

	0～90 天	91～180 天	181～270 天	271～360 天	超過 360 天	個別評估減損損失	合計
預期信用損失率	-	-	-	-	-		
總帳面金額	$ 7,670	$ 26,934	$ 1,212	$ -	$ -	$ -	$ 35,816
備抵損失(存續期間預期信用損失)	-	-	-	-	-	-	-
攤銷後成本	$ 7,670	$ 26,934	$ 1,212	$ -	$ -	$ -	$ 35,816

(三) 銅箔基板事業部門

	0～90 天	91～180 天	181～270 天	271～360 天	超過 360 天	個別評估減損損失	合計
預期信用損失率	-	-	-	-	-		
總帳面金額	$ 72,931	$ 13,243	$ 499	$ -	$ -	$ -	$ 86,673
備抵損失(存續期間預期信用損失)	-	-	-	-	-	-	-
攤銷後成本	$ 72,931	$ 13,243	$ 499	$ -	$ -	$ -	$ 86,673

應收帳款備抵損失之變動資訊如下：

	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
期初餘額（IAS 39）		$ 11,880
追溯適用 IFRS 9 調整數		8,584
期初餘額（IFRS 9）	$ 23,745	20,464
本期提列（迴轉）減損損失	(1,943)	2,438
外幣換算差額	468	317
期末餘額	$ 22,270	$ 23,139

合併公司於 108 年 3 月 31 日暨 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日之應收帳款餘額中，顯著集中於重要客戶而存在之信用風險，請參閱附註二四。

十、存　　貨

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
原　　料	$ 11,852	$ 12,906	$ 10,477
物　　料	23,961	22,802	20,967
在 製 品	153,548	152,325	165,584
製 成 品	289,824	272,575	259,306
在途商品	1,492	1,818	10,325
	$ 480,677	$ 462,426	$ 466,659

合併公司 108 年 3 月 31 日暨 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日之備抵存貨跌價損失分別為 12,878 仟元、12,685 仟元及 13,563 仟元。

合併公司 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日與存貨相關之銷貨成本分別為 249,258 仟元及 255,490 仟元。

十一、子 公 司

列入合併財務報告之子公司

本合併財務報告編製主體如下：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
本公司	Key Ware International Limited	一般投資	100%	100%	100%
本公司	凱德精密工業股份有限公司	電子零組件批發及加工	51%	51%	51%
本公司	慧朋科技股份有限公司	電子零組件、機械設備	99.99%	99.99%	99.99%
Key Ware International Limited	Advisor Move Investments Limited	一般投資	100%	100%	100%
Key Ware International Limited	Module System International Limited	一般投資	100%	100%	100%
Advisor Move Investments Limited	昆山滬崴電子有限公司	鑽孔工具、手工用具	100%	100%	100%
Module System International Limited	昆山威興電子有限公司	鑽孔工具、手工用具	100%	100%	100%
昆山滬崴電子有限公司	昆山鐳崴光電科技有限公司	鑽孔代工	100%	100%	100%
昆山滬崴電子有限公司	金崴（重慶）電子有限公司	鑽孔工具、手工用具	100%	100%	100%
昆山滬崴電子有限公司	武漢鐳崴光電科技有限公司	鑽孔代工	100%	100%	-

本公司為從事多角化經營及增加營業收益，於 107 年 3 月 14 日經董事會核准投資武漢鐳崴光電科技有限公司，截至 108 年 3 月 31 日止，已由昆山滬崴電子有限公司匯出人民幣 22,000 仟元。

慧朋科技股份有限公司及金崴（重慶）電子有限公司係非重要子公司，其財務報告未經會計師核閱，合併公司管理階層認為上述子公司財務報告未經會計師核閱，尚不致產生重大影響。

十二、採用權益法之投資

合併公司之關聯企業列示如下：

被投資公司	108年3月31日 金額	108年3月31日 持股%	107年12月31日 金額	107年12月31日 持股%	107年3月31日 金額	107年3月31日 持股%
不具重大性之關聯企業						
榮沛科技股份有限公司	$ 8,489	22.73	$ 8,108	22.73	$ 7,259	22.73

採用權益法之投資及合併公司對其享有之損益及其他綜合損益份額，係按被投資公司同期間未經會計師核閱之財務報表計算；惟合併公司管理階層認為上述被投資公司財務報告未經會計師核閱，尚不致產生重大影響。

十三、不動產、廠房及設備

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
每一類別之淨額			
自有土地	$ 113,166	$ 113,166	$ 113,166
房屋及建築	248,401	246,622	275,167
機器設備	634,809	609,127	518,935
運輸設備	798	706	764
辦公設備	2,364	2,362	2,255
其他設備	18,834	8,084	8,603
	$ 1,018,372	$ 980,067	$ 918,890

(一) 合併公司之不動產、廠房及設備於108年及107年1月1日至3月31日除認列折舊費用分別為21,432仟元及16,490仟元與購置及重分類設備成本分別為47,385仟元及66,820仟元外，並未發生重大處分及減損情形。

(二) 折舊費用係以直線基礎按下列耐用年數計提：

房屋及建築	20至50年
機器設備	2至13年
運輸設備	3至5年
辦公設備	3至8年
其他設備	3至20年

(三) 昆山滬崴及昆山威興原設址於中國江蘇省昆山市花橋鎮花安路 1999 號，因上海軌道交通 11 號線北段工程之需要，並配合當地主管機關花橋經濟開發區規劃建設局動遷要求，由董事會授權董事長依法辦理動遷補償合同簽約事宜。本次動遷補償協議書業已於 104 年 12 月 11 日由『昆山市花橋鎮動遷辦公室』與昆山滬崴雙方簽訂完成，內容針對昆山滬崴及昆山威興不可搬遷物及停產停業、搬遷等補償，協議書主要條款如下：

1. 補償金額總計人民幣 152,206 仟元；
2. 昆山市花橋鎮動遷辦公室應於動遷協議簽訂後三年內支付動遷補償款，第一年內支付人民幣計 50,000 仟元（已於 105 年 1 月及 9 月與 106 年 1 月分別支付 20,000 仟元、13,000 仟元及 17,000 仟元）；第二年內支付人民幣計 70,000 仟元（已於 106 年 11 月、107 年 2 月及 107 年 8 月分別支付 20,000 仟元、20,000 仟元及 20,000 仟元）；第三年內支付剩餘動遷補償款計人民幣 32,206 仟元。
3. 昆山滬崴及昆山威興應於動遷協議簽訂日起算二年內將舊廠房移交予昆山市花橋鎮動遷辦公室。

昆山滬崴已於簽訂動遷補償協議書後陸續搬遷並移交部分廠房予昆山市花橋鎮動遷辦公室，故依據移交廠房面積佔昆山滬崴所有廠房面積之比例分別認列搬遷利益（相關資訊請參閱 107 年度合併財務報告）。

(四) 為配合昆山滬崴及昆山威興廠房搬遷一事，昆山滬崴於 105 年 11 月及 106 年 3 月分別與承包商簽訂圍牆大門工程合約及建設工程施工合約，總價款分別為人民幣 2,000 仟元及人民幣 24,400 仟元，截至 108 年 3 月 31 日止，合併公司已支付人民幣 25,668 仟元（帳列預付款項－非流動）。

(五) 合併公司設定質押作為借款擔保之不動產、廠房及設備金額，請參閱附註二六。

十四、租賃協議

(一) 使用權資產－108 年

	108年3月31日
使用權資產帳面金額	
土　　地	$ 77,538
建 築 物	6,169
機器設備	2,069
運輸設備	1,793
	$ 87,569

	108年1月1日 至3月31日
使用權資產之折舊費用	
土　　地	$ 339
建 築 物	732
機器設備	443
運輸設備	291
	$ 1,805

(二) 租賃負債－108 年

	108年3月31日
租賃負債帳面金額	
流　　動	$ 6,129
非 流 動	$ 5,014

租賃負債之折現率區間如下：

	108年3月31日
建 築 物	1.89%~2.26%
機器設備	2.26%
運輸設備	2.26%

(三) 重要租賃活動及條款

合併公司承租若干辦公室、機器設備及車輛以供營業使用，租賃期間為 3～5 年。於租賃期間屆滿時，該等租賃協議並無續租或承購權之條款。

昆山滬崴及昆山威興依據中華人民共和國土地管理法取得土地使用權，租賃期間自國土使用證准許日起 39～50 年。土地使用權原

依 IAS 17 分類為預付租賃款，其重分類及 107 年資訊，請參閱附註三及附註十六。

(四) 其他租賃資訊

108 年

	108年1月1日 至3月31日
短期租賃費用	$ 80
低價值資產租賃費用	$ 5
租賃之現金流出總額	($ 1,281)

107 年

不可取消營業租賃之未來最低租賃給付總額如下：

	107 年 12 月 31 日	107 年 3 月 31 日
不超過 1 年	$ 6,412	$ 5,172
1～5 年	6,734	6,525
	$ 13,146	$ 11,697

當期認列於損益之租賃給付如下：

	107年1月1日 至3月31日
最低租賃給付	$ 1,006

十五、其他無形資產

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
客戶關係	$ 34,182	$ 35,023	$ 37,544

係收購凱德精密產生之無形資產－客戶關係，按收購日公允價值 40,346 仟元認列，該公允價值入帳基礎係以鑑價評估報告為依據，採直線法按效益年數 12 年攤銷。合併公司於 108 及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日攤銷金額皆為 841 仟元（帳列攤銷費用）。

十六、預付租賃款-107年

	107年12月31日	107年3月31日
流　　動	$ 1,324	$ 1,369
非流動	74,821	78,410
	$ 76,145	$ 79,779

係昆山滬崴及昆山威興分別取得之土地使用權，除認列攤銷費用外，合併公司之預付租賃款於107年度並未發生重大支付或收回情形。

十七、借　　款

(一) 短期借款

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
無擔保借款			
信用額度借款	$ 519,636	$ 463,850	$ 502,506
擔保借款			
銀行借款	92,500	92,500	144,900
	$ 612,136	$ 556,350	$ 647,406

銀行週轉性借款之利率於108年3月31日暨107年12月31日及3月31日如下：

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
台　　幣	1.89%~2.50%	1.89%~2.33%	1.89%~2.57%
日　　幣	0.82%~1.50%	0.82%~1.50%	0.80%~1.01%

(二) 應付短期票券

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
應付商業本票	$ 35,000	$ 35,000	$ 55,000
減：應付短期票券折價	25	55	55
	$ 34,975	$ 34,945	$ 54,945

尚未到期之應付短期票券如下：

108年3月31日

保證／承兌機構	票面金額	折價金額	帳面金額	利率區間	擔保品名稱	擔保品帳面金額
應付商業本票						
兆豐票券	$25,000	$ 20	$ 24,980	1.59%	-	$ -
台灣票券	10,000	5	9,995	0.75%	-	-
	$ 35,000	$ 25	$ 34,975			$ -

107 年 12 月 31 日

保證／承兌機構	票面金額	折價金額	帳面金額	利率區間	擔保品名稱	擔保品帳面金額
應付商業本票						
兆豐票券	$ 25,000	$ 54	$ 24,946	1.62%	-	$ -
台灣票券	10,000	1	9,999	0.70%	-	-
	$ 35,000	$ 55	$ 34,945			$ -

107 年 3 月 31 日

保證／承兌機構	票面金額	折價金額	帳面金額	利率區間	擔保品名稱	擔保品帳面金額
應付商業本票						
兆豐票券	$ 25,000	$ 47	$ 24,953	1.45%	-	$ -
國際票券	20,000	6	19,994	0.62%	-	-
台灣票券	10,000	2	9,998	0.70%	-	-
	$ 55,000	$ 55	$ 54,945			$ -

(三) 長期借款

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
擔保借款			
銀行借款	$ 243,000	$ 254,000	$ 177,000
減：列為1年內到期部分	(44,000)	(44,000)	(44,000)
	$ 199,000	$ 210,000	$ 133,000

該銀行借款係以合併公司自有土地及建築物抵押擔保（參閱附註二六）申請不動產擔保借款 276,000 仟元之額度（合併公司於 107 年 5 月在原額度內新動撥 110,000 仟元），借款到期日為 112 年 5 月 14 日，於實際動撥日起每季償還本金 11,000 仟元，剩餘款項於到期日一次償還，截至 108 年 3 月 31 日暨 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日止，有效年利率分別為 1.99%、1.98%及 2.20%。

十八、退職後福利計畫

(一) 確定提撥計畫－台灣

本公司所適用「勞工退休金條例」之退休金制度，係屬政府管理之確定提撥退休計畫，依員工每月薪資 6%提撥退休至勞工保險局之個人退休金專戶。

本公司於108年及107年1月1日至3月31日依照確定提撥計畫中明定比例應提撥之金額已於合併綜合損益表認列為費用總額分別為1,266仟元及1,227仟元。

(二) 確定提撥計畫－大陸

合併公司於大陸之子公司之員工，按中華人民共和國政府規定之養老保險制度，每月依員工薪資總額之一定比例提撥養老保險金（帳列員工保險費用），其提撥比率為18%，專戶儲蓄於各員工獨立帳戶。每月員工之退休金由政府管理統籌安排，大陸子公司除按月提撥外並無其他義務。

合併公司於大陸之子公司於108年及107年1月1日至3月31日依照確定提撥計畫中明定比例應提撥之金額已於合併綜合損益表認列為費用總額分別為195仟元及177仟元。

(三) 確定福利計畫

108年及107年1月1日至3月31日認列之確定福利計畫相關退休金費用，係以107年及106年12月31日精算決定之退休金成本率計算，金額分別為388仟元及323仟元（帳列管理費用）。

十九、權　　益

(一) 普通股

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
額定股本	$2,000,000	$2,000,000	$2,000,000
額定股數（仟股）	200,000	200,000	200,000
已發行股本	$1,647,028	$1,647,028	$1,618,959
已發行股數（仟股）	164,703	164,703	161,896

已發行之普通股每股面額為10元，每股享有一表決權及收取股利之權利。

本公司於107年6月13日舉行股東常會，決議通過盈餘轉增資發行新股2,623仟股，每股面額為10元；於107年4月30日經董事會決議員工酬勞2,247仟元全數以股票發放，並依董事會決議日前一日收盤價12.20元計算發放股票股利184仟股，與股本面額1,842仟元之差額405仟元列計為資本公積－股本溢價。增資後實收股本為

1,647,028 仟元。上述盈餘轉增資案及員工酬勞轉增資案已於 107 年 8 月 1 日經金管會證券期貨局核准申報生效，增資基準日為 107 年 9 月 3 日。

(二) 資本公積

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
得用以彌補虧損、發放現金或撥充股本			
股票發行溢價	$ 405	$ 405	$ -

此類資本公積得用以彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金或撥充股本，惟撥充股本時每年以實收股本之一定比率為限。

(三) 保留盈餘及股利政策

依本公司之盈餘分派政策規定，本公司年度決算如有盈餘，依法繳納稅捐，彌補累積虧損後，再提 10%為法定盈餘公積，其餘再依法令規定提列或迴轉特別盈餘公積；如尚有餘額，併同累積未分配盈餘，由董事會擬具盈餘分配議案，提請股東會決議分派股東股息紅利。本公司章程之員工及董監事酬勞分派政策，參閱附註二十。

由於本公司業務正值成長期，分配股利之政策，需視公司目前及未來之投資環境、資金需求、國內外競爭狀況及資本預算等因素，兼顧股東權益、平衡股利及公司長期財務規劃等，每年依法由董事會擬具分配案，提報股東會。當年度股東股利之發放，現金股利之分派比例不低於分派股利總額之 10%。

法定盈餘公積應提撥至其餘額達公司實收股本總額時為止。法定盈餘公積得用以彌補虧損。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額 25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

本公司依金管證發字第 1010012865 號函、金管證發字第 1010047490 號函、金管證發字第 1030006415 號及「採用國際財務報導準則（IFRSs）後，提列特別盈餘公積之適用疑義問答」等規定提列及迴轉特別盈餘公積。

本公司於 108 年 3 月 14 日舉行董事會及 107 年 3 月 14 日舉行股東常會，分別擬議及決議於 107 及 106 年度盈餘分配案如下：

	盈餘分配案		每股股利（元）	
	107年度	106年度	107年度	106年度
法定盈餘公積	$ 1,792	$ 3,343		
特別盈餘公積	16,128	-		
現金股利	-	2,914	$ -	$ 0.018
股票股利	-	26,227	-	0.162

有關 107 年度之盈餘分配案尚待預計於 108 年 6 月 13 日召開之股東常會決議。

(四) 特別盈餘公積

本公司於首次採用 IFRSs 時，帳列累積換算調整數轉入保留盈餘之金額為 158,644 仟元，已予以提列相同數額之特別盈餘公積。

(五) 其他權益項目

1. 國外營運機構財務報表換算之兌換差額

	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
期初餘額	($ 78,953)	($ 58,918)
稅率變動	-	(3,604)
當期產生		
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	31,135	21,964
國外營運機構財務報表換算兌換差額之相關所得稅	(3,373)	1,341
期末餘額	($ 51,191)	($ 39,217)

2. 透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益

	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
期初餘額（IAS 39）		$ -
追溯適用 IFRS 9 之影響數		18,167
期初餘額（IFRS 9）	($133,030)	18,167
當期產生		
未實現損益－權益工具	63,400	(19,669)
處分權益工具累計損益移轉至保留盈餘	-	1,478
期末餘額	($ 69,630)	($ 24)

二十、繼續營業單位淨利（損）

繼續營業單位淨利（損）係包含以下項目：

(一) 其他收入

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
利息收入	$ 582	$ 343
股利收入	-	87
租金收入	18	18
	$ 600	$ 448

(二) 其他利益及損失

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
透過損益按公允價值衡量之金融資產淨利益	$ 3,802	$ 8,622
處分不動產、廠房及設備損益	278	(142)
淨外幣兌換損益	1,239	(3,601)
其　　他	(331)	898
	$ 4,988	$ 5,777

透過損益按公允價值衡量之金融資產淨利益包括公允價值變動之利益於 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日分別為 21,968 仟元及 5,147 仟元。

淨外幣兌換損益包括匯率變動之未實現外幣兌換損益於 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日分別為 382 仟元及（1,925）仟元。

(三) 財務成本

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
銀行借款利息	$ 4,274	$ 4,709
租賃負債之利息	58	-
	$ 4,332	$ 4,709

(四) 員工福利、折舊及攤銷費用

	108年1月1日至3月31日			107年1月1日至3月31日		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用						
薪資費用	$ 29,401	$ 10,330	$ 39,731	$ 26,643	$ 10,077	$ 36,720
員工保險費用	2,946	941	3,887	2,451	862	3,313
退休金費用	821	833	1,654	796	754	1,550
其他員工福利	323	47	370	508	15	523
折舊費用	22,376	861	23,237	16,121	369	16,490
攤銷費用	401	924	1,325	922	1,252	2,174

(五) 員工酬勞及董監事酬勞

本公司依章程規定係以當年度扣除分派員工及董監事酬勞前之稅前利益分別以1%到10%及不高於1%提撥員工酬勞及董監事酬勞。本公司截至108年3月31日止係稅前淨損，故未予估列員工酬勞及董監事酬勞；107年1月1日至3月31日估列之員工酬勞及董監事酬勞如下：

估列比例

	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
員工酬勞	-	1%
董監事酬勞	-	-

金　　額

	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
員工酬勞	$ -	$ 58
董監事酬勞	$ -	$ -

年度財務報告通過發布日後若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於次一年度調整入帳。

本公司107及106年度員工酬勞及董監事酬勞分別於108年3月14日及107年4月30日經董事會決議如下：

金　　額

	107年度	106年度
員工酬勞－股票	$ 1,210	$ 2,247

本公司 107 及 106 年度員工酬勞股數分別為 121 仟股及 184 仟股，係按 107 及 106 年度決議金額除以董事會決議日前一日收盤價 9.99 元及 12.20 元計算。

本公司 107 及 106 年度員工酬勞及董監事酬勞之實際配發金額與 107 及 106 年度合併財務報告之認列金額並無差異。

有關本公司 108 及 107 年董事會決議之員工酬勞及董監事酬勞資訊，請至臺灣證券交易所之「公開資訊觀測站」查詢。

二一、繼續營業單位所得稅

(一) 認列於損益之所得稅

所得稅費用之主要組成項目如下：

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
當期所得稅		
本期產生者	$ 1,130	$ 785
以前年度之調整	19	-
	1,149	785
遞延所得稅		
本期產生者	1,348	916
認列於損益之所得稅費用	$ 2,497	$ 1,701

我國於 107 年修正中華民國所得稅法，將營利事業所得稅稅率由 17%調整為 20%。此外，107 年度未分配盈餘所適用之稅率將由 10%調降為 5%。中國地區子公司所適用之稅率為 25%。

(二) 認列於其他綜合損益之所得稅費用

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
遞延所得稅		
稅率變動	$ -	$ 3,604
當期產生		
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	3,373	(1,341)
	$ 3,373	$ 2,263

(三) 所得稅核定情形

本公司截至 105 年度之所得稅申報案件業經稽徵機關核定。

二二、每股盈餘（虧損）

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
基本每股盈餘（虧損）	($ 0.02)	$ 0.03
稀釋每股盈餘（虧損）	($ 0.02)	$ 0.03

計算每股盈餘時，無償配股之影響業已追溯調整，該無償配股基準日訂於 107 年 9 月 3 日。因追溯調整，107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日基本及稀釋每股盈餘變動如下：

單位：每股元

	追溯調整前	追溯調整後
基本每股盈餘	$ 0.03	$ 0.03
稀釋每股盈餘	$ 0.03	$ 0.03

用以計算每股盈餘（虧損）之盈餘（虧損）及普通股加權平均股數如下：

本期淨利（損）

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
用以計算基本每股盈餘之淨利（損）	($ 2,816)	$ 4,529
用以計算稀釋每股盈餘之淨利（損）	($ 2,816)	$ 4,529

股　　數

單位：仟股

	108年1月1日 至3月31日	107年1月1日 至3月31日
用以計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數	164,727	164,519
具稀釋作用潛在普通股之影響：		
員工酬勞	-	190
用以計算稀釋每股盈餘之普通股加權平均股數	164,727	164,709

若合併公司得選擇以股票或現金發放員工酬勞，則計算稀釋每股盈餘時，假設員工酬勞將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。於次年度決議員工酬勞發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

二三、資本風險管理

合併公司進行資本管理以確保集團內各企業能夠於繼續經營之前提下，藉由將債務及權益餘額最適化，以使股東報酬極大化。合併公司資本結構係由合併公司之歸屬於本公司業主之權益（即股本、資本公積、保留盈餘及其他權益項目）組成。

合併公司主要管理階層每季重新檢視集團資本結構，其檢視內容包括考量各類資本之成本及相關風險。合併公司依據主要管理階層之建議，將藉由支付股利、發行新股、買回股份及發行新債或償付舊債等方式平衡其整體資本結構。

二四、金融工具

(一) 公允價值之資訊－以重複性基礎按公允價值衡量之金融工具

1. 公允價值層級

108 年 3 月 31 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合　　計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
持有供交易之非衍生性金融資產	$ 18,587	$ -	$ -	$ 18,587
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
－國內上市（櫃）及興櫃股票	253,799	-	-	253,799
－國內外未上市（櫃）及興櫃股票	-	-	29,192	29,192
合　　計	$ 272,386	$ -	$ 29,192	$ 301,578

107 年 12 月 31 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合 計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
持有供交易之非衍生性金融資產	$ 35,348	$ -	$ -	$ 35,348
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
一國內上櫃股票	193,979	-	-	193,979
一國內外未上市（櫃）及興櫃股票	-	-	25,612	25,612
合 計	$ 229,327	$ -	$ 25,612	$ 254,939

107 年 3 月 31 日

	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合 計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
持有供交易之非衍生性金融資產	$ 126,721	$ -	$ -	$ 126,721
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
一國內上市（櫃）及興櫃股票	267,624	-	-	267,624
一國內外未上市（櫃）及興櫃股票	-	-	45,597	45,597
合 計	$ 394,345	$ -	$ 45,597	$ 439,942

108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日無第 1 等級與第 2 等級公允價值衡量間移轉之情形。

2. 金融工具以第 3 等級公允價值衡量之調節

透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產

	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
期初餘額（IAS 39）		$ -
重 分 類		38,723
再 衡 量		8,462
期初餘額（IFRS 9）	$ 25,612	47,185
認列於其他綜合損益	3,580	(1,588)
期末餘額	$ 29,192	$ 45,597

3. 第 3 等級公允價值衡量之評價技術及輸入值

金融工具類別	評價技術及輸入值
國內外未上市（櫃）及興櫃股票	以資產負債表為基礎，評估評價標的涵蓋之個別資產及個別負債之總價值，就該個別評價標的之性質適當採用市場法及收益法評價，並同時考量流動性折減及控制權折減，以反映企業或業務之整體價值。

108 年 3 月 31 日暨 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日止，針對分類為第 3 等級之金融工具，若評價參數向下變動 5%，則公允價值反應於本期其他綜合損益將產生不利變動分別為 857 仟元、548 仟元及 1,639 仟元。

(二) 金融工具之種類

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
金融資產			
透過損益按公允價值衡量	$ 18,587	$ 35,348	$ 126,721
按攤銷後成本衡量之金融資產（註1）	863,800	868,882	858,204
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	282,991	219,591	313,221
金融負債			
按攤銷後成本衡量（註2）	1,150,729	1,126,746	1,195,464

註 1：餘額係包含現金及銀行存款、應收票據、應收帳款、應收帳款－關係人、其他應收款、部分其他流動資產、存出保證金等以攤銷後成本衡量之金融資產。

註 2：餘額係包含短期借款、應付短期票券、應付票據及帳款、應付帳款－關係人、部分其他應付款、其他應付款－關係人、部分其他流動負債及長期借款等按攤銷後成本衡量之金融負債。

(三) 財務風險管理目的與政策

合併公司財務風險管理目標，係為管理與營運活動相關之匯率風險、信用風險及流動風險。為降低相關財務風險，合併公司致力於辨認、評估並規避市場之不確定性，以降低市場變動對公司財務績效之潛在不利影響。

合併公司之重要財務活動，係經董事會依相關規範及內部控制制度進行覆核。於財務計劃執行期間，合併公司必須恪遵關於整體財務風險管理及權責劃分之相關財務操作程序。

1. 市場風險

合併公司之營運活動使合併公司承擔之主要財務風險為外幣匯率變動風險、利率變動風險及權益證券價格風險。

(1) 匯率風險

合併公司於資產負債表日非功能性貨幣計價之貨幣性資產與貨幣性負債帳面金額（包括合併財務報表中已沖銷之非功能性貨幣計價之貨幣性項目），參閱附註二八。

合併公司主要受到美金及日幣匯率波動之影響，因外幣交易而產生重大之資產及負債金額，雖外幣資產及負債因市場匯率變動而產生之損益有互抵效果，惟合併公司外幣資產金額與外幣負債金額顯有差異，因此承受外匯風險。當美金對新台幣貶值 3%時，於 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之稅前淨利將分別減少 2,739 仟元及 3,057 仟元。當日幣對新台幣升值 3%時，於 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之稅前淨利將分別減少 2,173 仟元及 1,807 仟元。

(2) 利率風險

因合併公司內之個體同時以固定及浮動利率借入資金，因而產生利率暴險。合併公司藉由維持一適當之固定及浮動利率組合以管理利率風險。

合併公司於資產負債表日受利率暴險之金融負債帳面金額如下：

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
具現金流量利率風險			
一金融負債	$ 890,111	$ 845,295	$ 879,351

下列敏感度分析係計算浮動利率負債於資產負債表日之利率暴險，其分析方式係假設資產負債表日流通在外之負債金額於整年度皆流通在外。

若利率增加 1%時，在所有其他變數維持不變之情況下，合併公司 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之稅前淨利將分別減少 2,225 仟元及 2,198 仟元。

(3) 權益證券價格風險

權益證券之市場風險包含個別權益證券市場價格變動所產生之個別風險，及因整體市場價格變動所產生的一般市場風險。

若合併公司因權益價格下跌 1%，108 及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之稅前淨利將因透過損益按公允價值衡量之金融資產公允價值之變動分別減少 185 仟元及 1,247 仟元。108 及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日之其他綜合損益將因透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產公允價值之變動分別減少 2,538 仟元及 2,676 仟元。

2. 信用風險

信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成集團財務損失之風險。截至資產負債表日，合併公司可能因交易對方未履行義務及合併公司提供財務保證造成財務損失之最大信用風險暴險（不考慮擔保品或其他信用增強工具，且不可撤銷之最大暴險金額）主要係來自於合併資產負債表所認列之金融資產帳面金額。

合併公司採行之政策係僅與信譽卓著之對象進行交易，並於必要情形下取得足額之擔保以減輕因拖欠所產生財務損失之風險。

為減輕信用風險，合併公司於資產負債表日會逐一複核應收款項之可回收金額以確保無法回收之應收款項已提列適當減損損失。據此，本公司管理階層認為合併公司之信用風險已顯著減少。

另因流動資金及衍生金融工具之交易對方係國際信用評等機構給予高信用評等之銀行，故該信用風險不高。

應收帳款之對象涵蓋眾多客戶，分散於不同地理區域。合併公司持續地針對應收帳款客戶之財務狀況、信評機構評等、合併公司內部信用評等、歷史交易紀錄等多項可能影響客戶付款能力之因素進行評估。合併公司亦會使用以預收貨款方式銷貨等措施，以降低特定客戶的信用風險。

截至 108 年 3 月 31 日暨 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日，前十大客戶之應收帳款餘額占合併公司應收帳款餘額之百分比分別為 35%、40%及 35%，其餘應收帳款之信用集中風險相對並不重大。

為減輕合併公司最大暴險金額，針對部分大陸地區之應收帳款已投保貿易信用保險，截至 108 年 3 月 31 日暨 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日，信用增強之金額分別為 186,357 仟元、176,786 仟元及 8,072 仟元。

3. 流動性風險

合併公司係透過管理及維持足夠部位之現金及約當現金以支應集團營運並減輕現金流量波動之影響。合併公司管理階層監督銀行融資額度使用狀況並確保借款合約條款之遵循。

銀行借款對合併公司而言係為一項重要流動性來源。截至 108 年 3 月 31 日暨 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日止，合併公司未動用之短期銀行融資額度分別為 530,834 仟元、590,727 仟元及 518,845 仟元。

流動性及利率風險表

下表詳細說明合併公司已約定還款期間之非衍生金融負債剩餘合約到期分析，其係依據合併公司最早可能被要求還款之日期，並以金融負債未折現現金流量編製，其包括利息及本金之現金流量。

合併公司之非衍生金融負債到期分析係依照約定之還款日編製。

108 年 3 月 31 日

	1年以下	1至5年	合　　計
非衍生金融負債			
短期借款	$ 612,136	$ -	$ 612,136
短期票券	35,000	-	35,000
應付票據及帳款	109,096	-	109,096
應付帳款－關係人	78,951	-	78,951
其他應付款	69,875	-	69,875
長期借款	44,000	199,000	243,000

107 年 12 月 31 日

	1 年 以 下	1 至 5 年	合　　計
非衍生金融負債			
短期借款	$ 556,350	$ -	$ 556,350
短期票券	35,000	-	35,000
應付票據及帳款	111,311	-	111,311
應付帳款－關係人	99,918	-	99,918
其他應付款	68,272	-	68,272
其他應付款－關係人	538	-	538
長期借款	44,000	210,000	254,000

107 年 3 月 31 日

	1年以下	1至5年	合　　計
非衍生金融負債			
短期借款	$ 647,406	$ -	$ 647,406
短期票券	55,000	-	55,000
應付票據及帳款	104,847	-	104,847
應付帳款－關係人	77,777	-	77,777
其他應付款	68,317	-	68,317
長期借款	44,000	133,000	177,000

(四) 金融資產移轉資訊

合併公司將部分大陸地區之應收銀行承兌匯票背書轉讓予供應商以支付應付帳款，由於該等票據之幾乎所有風險及報酬已移轉，合併公司除列所移轉之應收銀行承兌匯票及相應之應付帳款。惟若該等已除列銀行承兌匯票到期時未能兌現，供應商仍有權要求合併公司清償，故合併公司仍持續參與該等票據。

合併公司持續參與已除列銀行承兌匯票之最大損失暴險金額為已移轉而尚未到期之銀行承兌匯票面額，截至 108 年 3 月 31 日止為 22,994 仟元，該等票據將於資產負債表日後 1 至 10 個月內到期。考量已除列銀行承兌匯票之信用風險，合併公司評估其持續參與之公允價值並不重大。

二五、關係人交易

本公司與其子公司（係本公司之關係人）間之交易、帳戶餘額、收益及費損於合併時全數予以消除，故未揭露於本附註。合併公司與其他關係人間之交易如下。

(一) 關係人名稱及其關係

關係人名稱	與合併公司之關係
文翔股份有限公司	實質關係人
貝里斯商全可有限公司	實質關係人
貝里斯商新決策有限公司	實質關係人
東莞匯喬通商貿有限公司	實質關係人

(二) 營業收入

帳列項目	關係人類別／名稱	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
銷貨收入	實質關係人	$ 116	$ 193

(三) 進　　貨

關係人類別／名稱	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
實質關係人		
文翔股份有限公司	$ 56,189	$ 78,926
東莞匯喬通商貿有限公司	6,586	-
	$ 62,775	$ 78,926

對關係人之進、銷貨皆以成本為基礎，並由雙方參考市場行情議價辦理。

(四) 應收關係人款項

帳列項目	關係人類別／名稱	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
應收帳款	實質關係人			
	文翔股份有限公司	$ 126	$ 103	$ 674

流通在外之應收關係人款項未收取保證，且交易條件為月結 60 天，與一般戶尚無重大差異。

(五) 租　　賃

1. 使用權資產

	108年3月31日
實質關係人	$ 4,138

2. 租賃負債

	108年3月31日
實質關係人	$ 4,149

3. 租賃之現金流出

	108年3月31日
實質關係人	$ 900

本公司與實質關係人之租賃契約，租金係參考鄰近行情，依承租坪數按月支付。

(六) 應付關係人款項

帳列項目	關係人類別／名稱	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
應付帳款	實質關係人			
	文翔股份有限公司	$ 72,427	$ 99,918	$ 77,777
	東莞匯喬通商貿有限公司	6,524	-	-
其他應付款項	實質關係人			
	文翔股份有限公司	-	538	-
		$ 78,951	$ 100,456	$ 77,777

本公司向文翔股份有限公司採購銅箔基板之交易條件為月結 120 天，與一般供應商尚無重大差異。

(七) 營業費用—租金費用

關係人類別	107年1月1日至3月31日
實質關係人	$ 900

本公司與實質關係人之租賃契約，租金係參考鄰近行情，依承租坪數按月支付。

(八) 背書保證

截至 108 年 3 月 31 日暨 107 年 12 月 31 日及 3 月 31 日止，本公司為關係人背書保證情形如下：

關係人類別	108年3月31日		107年12月31日		107年3月31日	
	總額度	動用額度	總額度	動用額度	總額度	動用額度
子公司	$ 285,608	$ 65,049	$ 258,146	$ 50,008	$ 153,062	$ 60,686

(九) 主要管理階層薪酬

	108年1月1日至3月31日	107年1月1日至3月31日
短期員工福利	$ 2,200	$ 3,211
退職後福利	57	72
	$ 2,257	$ 3,283

二六、質抵押之資產

下列資產係提供作為合併公司銀行借款及履約保證之擔保品：

	108年3月31日	107年12月31日	107年3月31日
不動產、廠房及設備			
土地	$ 113,167	$ 113,167	$ 113,167
房屋及建築	130,814	131,650	134,157
透過損益按公允價值衡量之金融資產—流動			
國內上櫃股票	-	-	43,350
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產—流動			
國內上櫃股票	282,209	181,195	257,250

二七、重大之期後事項

本公司為從事多角化經營及提升公司整體產品結構與產能，於108年3月14日經董事會決議以每股12.50元投資佳緻股份有限公司普通股600仟股（持股比例60%），收購基準日為108年4月22日。

二八、具重大影響之外幣資產及負債資訊

以下資訊係按合併公司各個體功能性貨幣以外之外幣彙總表達，所揭露之匯率係指該等外幣換算至功能性貨幣之匯率。具重大影響之外幣資產及負債如下：

單位：各外幣／新台幣仟元

	108年3月31日			107年12月31日			107年3月31日		
	外幣	匯率	新台幣	外幣	匯率	新台幣	外幣	匯率	新台幣
金融資產									
貨幣性項目									
美金	$ 3,229	30.82	$ 99,518	$ 4,139	30.72	$ 127,126	$ 4,309	29.11	$ 125,419
日幣	89,977	0.2783	25,041	65,396	0.2781	18,194	78,916	0.2739	21,615
人民幣	1,256	4.564	5,730	15,749	4.475	70,481	4,477	4.65	20,821
金融資產									
非貨幣性項目									
美金	515	30.82	15,869	689	30.72	21,160	2,874	29.11	83,673
金融負債									
貨幣性項目									
美金	266	30.820	8,203	290	30.72	8,900	808	29.11	23,505
日幣	350,301	0.2783	97,488	238,478	0.2781	66,311	298,850	0.2739	81,855
人民幣	10,306	4.564	47,035	13,205	4.475	59,096	9,350	4.65	43,476

合併公司於108年及107年1月1日至3月31日外幣兌換損益(已實現及未實現）請參閱附註二十，由於外幣交易繁多，故無法按各重大影響之外幣別揭露兌換損益。

二九、附註揭露事項

(一) 重大交易事項及(二)轉投資事業相關資訊

1. 資金貸與他人：附表一。
2. 為他人背書保證：附表二。
3. 期末持有有價證券情形：附表三。
4. 累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣3億元或實收資本額20%以上：無。
5. 取得不動產之金額達新台幣3億元或實收資本額20%以上：無。
6. 處分不動產之金額達新台幣3億元或實收資本額20%以上：無。

7. 與關係人進、銷貨之金額達新台幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。

8. 應收關係人款項達新台幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。

9. 從事衍生工具交易：附註七及二四。

10. 被投資公司名稱、所在地區....等相關資訊：附表四。

(三) 大陸投資資訊：附表五。

(四) 母子公司間及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：附表六。

三十、營運部門財務資訊

合併公司提供給主要營運決策者用以分配資源及評量部門績效之資訊，著重於每一交付或提供之產品或勞務之種類。依國際財務報導準則第 8 號「營運部門」之規定，合併公司之應報導部門如下：

1. 鑽頭事業部門：主要係設計及製造電鍍液、乾膜、鑽頭等印刷電路板原材料與加工業務等。

2. 鐳射鑽孔事業部門：主要係鐳射鑽頭代工業務等。

3. 銅箔基板事業部門：主要係銅箔基板之經銷及加工業務。

合併公司 108 年及 107 年 1 月 1 日至 3 月 31 日有關營運部門財務資訊列示如下：

	108年1月1日至3月31日			
項目	鑽頭	鐳射鑽孔	銅箔基板	調整後金額
部門收入				
對外收入	$ 184,963	$ 9,270	$ 84,091	$ 278,324
部門損益	$ 4,122	($ 7,916)	$ 2,557	($ 1,237)
營業外收入及支出				1,637
稅前淨利				$ 400
部門資產	$2,826,038	$ 138,316	$ 151,706	$3,116,060

	107年1月1日至3月31日			
項目	鑽頭	鐳射鑽孔	銅箔基板	調整後金額
部門收入				
對外收入	$ 197,690	$ 6,698	$ 86,943	$ 291,331
部門損益	$ 6,288	$ 2,752	($ 3,526)	$ 5,514
營業外收入及支出				1,842
稅前淨利				$ 7,356
部門資產	$2,839,446	$ 122,949	$ 136,275	$3,098,670

部門利益係指各個部門所賺取之利潤，不包含權益法認列之投資損益、利息收入、處分固定資產損益、處分投資損益、兌換損益、金融商品評價損益、利息費用以及所得稅費用。此衡量金額係提供予主要營運決策者，用以分配資源予部門及評量其績效。

凱崴電子股份有限公司及其轉投資公司

資金貸與他人

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表一

單位：新台幣仟元

編號	貸出資金之公司	貸與對象	往來項目	是否為關係人	本期最高餘額	期末餘額	實際動支金額	利率區間 %	資金貸與性質	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵呆帳金額	擔保品 名稱	擔保品 價值	對個別對象資金貸與限額（註一）	資金貸與最高限額（註一）
1	本公司	昆山滬崴電子有限公司等五家（註二）	其他應收款－關係人	是	$ 100,000	$ 100,000	$ -	-	短期融通資金之必要	$ -	轉投資公司營運週轉	$ -	—	$ -	$ 170,370	$ 681,481

註一：依本公司「資金貸與他人作業辦法」規定貸與他人資金之總額以不超過本公司最近期經會計師查核簽證或核閱之財務報表淨值之百分之四十為限。有資金融通之必要者，個別貸與金額，不得超過貸出資金之公司淨值之百分之十。

註二：107 年 5 月 9 日董事會通過之本公司資金貸與 100%轉投資公司一案。本公司擬資金貸與 100%轉投資公司（含 KEY WARE INTERNATIONAL LIMITED、ADVISOR MOVE INVESTMENTS LIMITED、MODULE SYSTEM INTERNATION LIMITED、昆山滬崴電子有限公司及昆山威興電子有限公司）短期融通，資金貸與總額以新台幣壹億元整（或等值外幣）為限，並授權董事長於董事會決議後一年內分次撥貸或循環動用。

凱崴電子股份有限公司及其轉投資公司

為他人背書保證

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表二

單位：新台幣／日幣／美金仟元

編號	背書保證者公司名稱	被背書保證對象		對單一企業背書保證限額（註一及二）	本期最高背書保證餘額	期末背書保證餘額	實際動支金額	以財產擔保之背書保證金額	累計背書保證金額佔最近期財務報告淨值之比率	背書保證最高限額（註一）	屬母公司對子公司背書保證	屬子公司對母公司背書保證	屬對大陸地區背書保證
		公司名稱	關係										
0	本公司	Advisor Move Investments Limited	採權益法評價之被投資公司（子公司）	$ 340,741	$ 135,608 (USD 4,400)	$ 135,608 (USD 4,400)	$ 30,049 (JPY 107,800)	$ -	7.96%	$ 1,022,222	Y	N	N
0	本公司	凱德工業精密股份有限公司	採權益法評價之被投資公司（子公司）	340,741	150,000	150,000	35,000	-	8.80%	1,022,222	Y	N	N

註一：依本公司背書保證作業程序辦法，累計對外背書保證總額以不超過本公司最近期經會計師查核簽證或核閱之財務報告淨值之百分之六十為限，對單一企業背書保證金額不得超過前述淨值百分之二十。

註二：上述涉及日幣之資產負債金額依中國人民銀行 3 月底日幣與人民幣匯率 1：0.060900 換算人民幣，再以中國人民銀行 3 月底人民幣與美金匯率 1：0.1485 換算美金，最後以台灣銀行 3 月底美金與新台幣匯率 1：30.820 換算新台幣。

凱崴電子股份有限公司及其轉投資公司

期末持有有價證券情形

民國 108 年 3 月 31 日

附表三

單位：新台幣仟元

持有之公司	有價證券及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數（仟股）	期末 帳面金額	期末 持股比率（%）	期末 市價／股權淨值	備註
本公司	國內上市櫃股票							
	金居開發股份有限公司	—	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	81	$ 2,697	0.03%	$ 2,697	註一
	和大工業股份有限公司	—	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	140	15,890	0.05%	15,890	註一
	國內上櫃股票							
	展旺生命科技股份有限公司	—	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動	11,616	253,799	4.68%	253,799	註一及三
	國內未上櫃及興櫃股票							
	漢宇創業投資股份有限公司	—	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	2,000	11,688	4.44%	11,688	註二
	國外未上櫃及興櫃股票							
	Concord Venture Capital Group Limited	—	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	772	10,120	13.57%	10,120	註二
	Deep Vision Inc.	—	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	1,473	7,384	1.97%	7,384	註二

註一：透過損益按公允價值衡量之金融資產及透過其他綜合損益按公允價值衡量－流動中屬上市及上櫃公司股票者，市價係依照 108 年 3 月 29 日之收盤價計算。

註二：透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動之評價方法請參閱附註二四。

註三：合併公司提供展旺生命科技股份有限公司 10,850 仟股予金機構作為融資擔保。

凱崴電子股份有限公司及其轉投資公司

被投資公司名稱、所在地區...等相關資訊

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表四

單位：新台幣／美金／人民幣仟元

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期利益（損失）	本期認列之投資利益（損失）	備註
				本期期末	上期期末	股數（仟股）	比率（%）	帳面金額			
凱崴電子股份有限公司	Key Ware International Limited	Trustnet Chambers, P.O. Box 3444, Road Town, Tortola, B.V.I.	一般投資	USD 23,717	USD 23,717	23,717	100.00	$ 1,392,262	($ 6,430) (RMB 1,402)	($ 6,430) (RMB 1,402)	註一
	凱德精密工業股份有限公司	桃園市龜山區科技二路 31 號	電子零組件批發及加工	30,600	30,600	612	51	35,070	2,308	748	註一
	慧朋科技股份有限公司	台灣省台北市大安區敦化南路二段 76 號 4 樓	電子零件、機械設備	1,000	1,000	100	99.99	969	-	-	註二
	榮沛科技股份有限公司	台灣省台北市大安區敦化南路二段 76 號 4 樓	一般投資	8,333	8,333	833	22.73	8,489	1,674	381	註二
Key Ware International Limited	Advisor Move Investments Limited	Trustnet Chambers, P.O. Box 3444, Road Town, Tortola, B.V.I.	一般投資	USD 9,960	USD 9,960	9,960	100.00	RMB 198,121	(RMB 1,378)	(RMB 1,378)	註一
	Module System International Limited	Scotia Centre, 4th Floor, P.O. Box 2804, George Town, Grand Cayman, Cayman Islands	一般投資	USD 12,932	USD 12,932	12,932	100.00	RMB 104,131	(RMB 12)	(RMB 12)	註一

註一：係以該公司 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日經會計師核閱之財務報告計算。

註二：係以該公司 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日未經會計師核閱之財務報告計算。

凱崴電子股份有限公司

大陸投資資訊

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表五

單位：新台幣／美金／人民幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額 匯出	本期匯出或收回投資金額 收回	本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資（損）益（註一）	期末投資帳面價值	截至本期止已匯回投資收益
昆山滬崴電子有限公司	鑽孔工具、手工用具	$ 339,020 USD 11,000	透過第三地區投資設立公司再投資大陸公司	$ 260,121 USD 8,440	$ -	$ -	$ 260,121 USD 8,440	($ 6,291) (RMB 1,372)	100%	($ 6,291) (RMB 1,372)	$ 895,897 RMB 197,733	$ -
昆山威興電子有限公司	鑽孔工具、手工用具	405,807 USD 13,167	透過第三地區投資設立公司再投資大陸公司	405,807 USD 13,167	-	-	405,807 USD 13,167	-	100%	-	475,846 RMB 103,962	-
昆山鐳崴光電科技有限公司	鐳射鑽孔代工	9,154 RMB 2,000	透過昆山滬崴電子有限公司投資大陸公司	-	-	-	-	(6,520) (RMB 1,422)	100%	(6,520) (RMB 1,422)	(600) (RMB 131)	-
金崴（重慶）電子有限公司	鑽孔工具、手工用具	2,289 RMB 500	透過昆山滬崴電子有限公司投資大陸公司	-	-	-	-	(550) (RMB 120)	100%	(550) (RMB 120)	1,185 RMB 259	-
武漢鐳崴光電科技有限公司	鑽孔代工	100,697 RMB 22,000	透過昆山滬崴電子有限公司投資大陸公司	-	-	-	-	(4,888) (RMB 1,068)	100%	(4,888) (RMB 1,068)	91,835 RMB 20,064	-

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
$682,879（USD22,157）	$746,676（USD24,227）	$1,039,646（註三）

註一：除金崴（重慶）電子有限公司外，係依被投資公司 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日經會計師核閱之財務報告認列。

註二：上述涉及美金之資產金額係依台灣銀行 3 月底美金買進賣出平均 1：30.820 換算新台幣。

註三：依據「在大陸地區從事投資或技術合作審查原則」規定，投資人對大陸投資累計金額不得超過淨值或合併淨值之 60%，其較高者。

註四：上述涉及人民幣之資產負債金額依中國人民銀行 3 月底人民幣與美金匯率 1：0.1485 換算美金，再以台灣銀行 3 月底美金與新台幣匯率 1：30.820 換算新台幣。

註五：上述涉及人民幣之損益金額依中國人民銀行 1 至 3 月人民幣與美金匯率 1：0.1482 換算美金，再以台灣銀行 1 至 3 月美金與新台幣匯率 1：30.829 換算新台幣。

凱崴電子股份有限公司及其轉投資公司

母子公司間業務關係及重要交易往來情形

民國 108 年 1 月 1 日至 3 月 31 日

附表六

單位：新台幣仟元

編號（註一）	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係（註二）	交易往來情形			
				科目	金額（註五）	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率（註六）
0	凱崴電子股份有限公司	昆山滬崴電子有限公司	1	應收帳款	$ 4,381	註三	0.14
		昆山滬崴電子有限公司	1	應付帳款	46,690	註四	1.50
		昆山滬崴電子有限公司	1	銷貨成本	21,189	註四	7.61
		昆山滬崴電子有限公司	1	銷貨收入	14,032	註三	5.04
		昆山滬崴電子有限公司	1	未實現銷貨毛利	769	—	0.28
		昆山滬崴電子有限公司	1	已實現銷貨毛利	894	—	0.32
		武漢鐳崴光電科技有限公司	1	長期遞延收入	16,047	—	0.52
		武漢鐳崴光電科技有限公司	1	處分不動產、廠房及設備利益	327	—	0.12
1	Advisor Move Investments Limited	昆山滬崴電子有限公司	3	應收帳款	25,555	註三	0.82
		昆山滬崴電子有限公司	3	銷貨收入	185	註三	0.07
		昆山滬崴電子有限公司	3	折舊費用	4	—	-
2	昆山滬崴電子有限公司	昆山鐳崴光電科技有限公司	3	其他應收款	51,517	—	1.65
		昆山鐳崴光電科技有限公司	3	什項收入	6,145	—	2.21
		武漢鐳崴光電科技有限公司	3	應收帳款	3,498	註三	0.11
		武漢鐳崴光電科技有限公司	3	銷貨收入	528	註三	0.19
3	金崴（重慶）電子有限公司	凱德精密工業股份有限公司	3	應收帳款	5,081	註三	0.16
		凱德精密工業股份有限公司	3	銷貨收入	6,988	註三	2.51

註一：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：

1.母公司填 0。

2.子公司依公司別由阿拉伯數字 1 開始依序編號。

註二：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可：

1.母公司對子公司。

2.子公司對母公司。

3.子公司對子公司。

註三：交易價格係以成本為基礎，並由雙方參考市場行情議價辦理，交易條件為月結 180 天。

註四：交易價格係以成本為基礎，並由雙方參考市場行情議價辦理，交易條件為月結 120 天。

註五：編製合併報表時，母子公司間交易業已沖銷。

註六：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債科目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益科目者，以期中累積金額佔合併總營收之方式計算。